

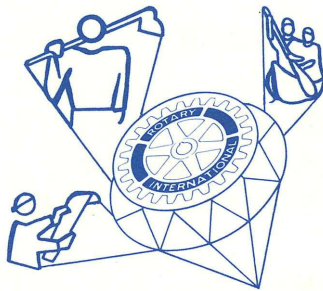


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

No. 152 1989年11月17日



国際ロータリー会長 ヒュー・M・アーチャー

1989-90年度国際ロータリーのテーマ

ENJOY ROTARY!

**ロータリーを
楽しもう!**

本日の予定 1989年11月17日(第154回)

卓話 「国際化に対応する上司と秘書の問題点」

加 藤 秀 子氏/国際秘書問題研究家

先週報告

1989年11月10日 第153回

ビュッフェスタイル例会のため卓話はありませんでした。

司 会: 佐 藤 定 宏 会長

♪ロータリーソング: 「奉仕の理想」

ソングリーダー: 山 田 順 則 君

ニコニコボックス紹介: 芦 谷 庸二 郎 君

アイメイトボックス紹介: 河 原 勢 自 君

来 客 紹 介: 四分一 勝 君

出席状況: 会員 52 名中/出席 37 名/欠席 15 名

来客 4 名(都内 4 名) ゲスト 3 名

◎会長報告

(1)次年度('90~91年度)理事候補者指名について

次年度のクラブ理事を選定する時期になりました。

クラブ細則第4条第1節により、来る12月1日(金)に次年度総会を開催して、次年度理事の選挙を行います。そのためクラブ細則第1条第1節により、年次総会の1ヶ月前の例会、即ち本日の例会において、議長は理事候補者の指名を求めることになっております。

理事会としては、下記の7名の方を理事候補者として指名致します。

勝山英司君、河原勢自君、沖 宏之君、柴藤清三郎君、

田辺賢三君、渡邊治君、山川政樹君(ABC順)

(2)第275地区と韓国第365地区が姉妹関係になりました。

◎出席委員会報告

10月の修正出席率は、90.38%でした。

◎地区大会準備委員会報告

(1)12月中旬に地区大会の案内を各クラブに送付し、来年1月から会員2名1組で56クラブを訪問し、地区大会のPRをしていただきます。

(2)地区大会の詳しい内容については、11月24日の例会で説明する予定です。

◎アイメイト基金ボックス(順不同・敬称略)

福田 恭三(3)・平井 逸夫(3)・岩上 好範・

河原 勢自(4)・関 征春・柴本 芳郎・

武下 朗(2)・田中 武・高須 康有(2)

11月10日 9件 ￥55,000

累 計 44件 ￥407,500



◎慶事披露

お誕生日 11月1日 青 野 信 次 君

11月4日 丸 山 忠 典 君

◎米山功労者

田 中 武 君

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

丸山 忠典 誕生祝有難うございます。

青野 信次 お誕生日。

平井 逸夫 河原さんアイメイトの件でお世話になりました。

川鍋 達郎 地区大会のことで会員の皆さんにいろいろと御協力いただく時期になりました。

保森 登 ビジネス雑誌アレック11月号に「行動派の書斎」として山下さんの記事が掲載されていますので皆さん御覧下さい。

後藤 信夫 長男が学習院の初等科に合格しました。

勝山 英司 長らくごぶさたして失礼しました。

村川 優 20日間程のアメリカ出張の為しばらくご無沙汰してしまいました。

山川 政樹 久しぶりの感じです。

11月10日 9件 ￥34,000

それぞれ、多額のご寄附を頂き有難うございました。

◎ビジター(敬称略)

黒川光朝(特別代表)/東京南RC、田崎喜朗/東京西北

RC、小林貢人/東京杉並RC、島崎保彦/東京南RC

◎ゲスト

清水章三郎氏/山下会員ゲスト、内田光信氏/宮本会員

ゲスト、孫 家珍さん/米山奨学生

「四つのテスト」のテレホン・カードが出来るまで

佐藤 幸雄

昨年、職業奉仕委員長を仰せ付かり、年間予算を作成中、「四つのテスト」の普及がこの委員会の最大の任務になっていることを認識した。「四つのテスト」は、いつの世にも大切な人間社会の原則を分かり易い言葉で問いかけており、これを座右に置いて反省と工夫を重ね、習熟する努力を重ねることが必要である。

そこで、「四つのテスト」のテレホン・カードを作ろうという発想が生れた。テレホン・カードは絶えず身につけて持っているもので、粗末に扱われることもなからう。更に他のクラブの人達にも折にふれて差し上げれば喜ばれるのではないか。私の会社がテレホン・カードの製造に関係していることも好都合であった。身につけて持つことが目的なら、テレホン・カードでなくても紙に書いたもので間に合う等の御意見もあったようだが、幸いこの10月の理事会で承認が得られ、会員に1枚ずつ配布する寄贈分に加え、クラブが購入する分も同時に製作できることになった。

「四つのテスト」のテレホン・カード作成にあたっては、歴代会長に非常に喜ばれて励ましをいただいた。また、それぞれ具体的な御支援をいただくことが出来た。

田辺ガバナーには初代会長として「四つのテスト」の文字を書いていただいた。ガバナーの劇職の合間に書いて届けて下さったが、見ると和綴のノート1冊の各ページに同じ四つのテストの文字が毛筆で書かれている立派なもので、どれでも良いものを使ってくれとのお話であった。すべて立派で甲乙はつけ難かったが、御趣旨に沿ってその中から選ばせて戴いた。

2代目の田島会長は、「四つのテスト」の由来を調査して整理し、文章にまとめて下さった。それをカードと一緒に皆様にお配りすることができた。破産に瀕した会社がこのテストの実践により完全に再生したことに端を発するということで、それ故に今でも職業奉仕委員会でとり扱うことになっているのである。

村川前会長は「四つのテスト」の歌があったのを思い出された。(過去の例会で自ら歌い会員の合唱を指導された。)賛美歌がキリスト教の布教に大変役立ったのはよく知られたことである。この歌も米国生れかと思ったら、昭和48年相模原南R.C.の会員の作曲とのことである。先人が「四つのテスト」の普及に熱心に工夫したことが偲ばれる。この楽譜もコピーして今回一緒にお配りすることが出来た。

カードのデザインは武下 朗会員が引き受けて下さり、格調の高いものが出来上がった。全体の構成、配色がよく、新南R.C.のシンボルマークが光っている。

当クラブオリジナルなテレホン・カードの完成までには上記のような奉仕が重なっている。

こうして出来たテレホン・カードに誇りを持ち、普及と実践の先頭に立つことを願っている。

1989年11月第5回定例理事会

日時 11月10日(金) 例会后 13:30~15:00

場所 東京全日空ホテル 1階 孔雀の間

出席者 佐藤会長、川鍋・丸山・渡邊・田中・吉田理事、平井会計、山田SAA、馬場幹事

決議事項

1. 新会員候補者推薦入会及び承認の件
候補者1名の入会を承認。
候補者1名の受付を承認
2. サンフランシスコの地震に対する義援金の件
会員1名当り1,000円をニコニコボックスより拠出することを承認。
3. 世界社会奉仕委員会活動の件
東京品川RC提唱の「国際救援センター」への援助プロジェクトに参加することを承認。
4. 忘年家族会(12/15)の件
ご家族会費、ビジター会費は前年と同額(12,000円)とすることを承認。
福引等のプログラムを追加することを承認。
5. 四つのテスト「テレホンカード」200枚クラブ購入の件
売却残は一般会計の雑費にて処理することを承認。
6. 10/20第3回クラブ協議会の件
「会員増強と財政」の問題は、継続して討議する。
臨時クラブ協議会を'90年2月2日(金)に開催することを承認。
7. 地区大会関係費用の件
一時、地区大会関係費用を立替えることを承認。

報告事項

1. 会計報告
2. 社会奉仕委員会報告
3. 地区大会の件

◎次週予定 1989年11月24日(金)(第155回)

「'89~'90年度・地区大会準備のためのセミナー」

受付会計/竹島・永井 来客紹介/飛鳥

ソングリーダー/ザルム ニコニコボックス/河原
各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。